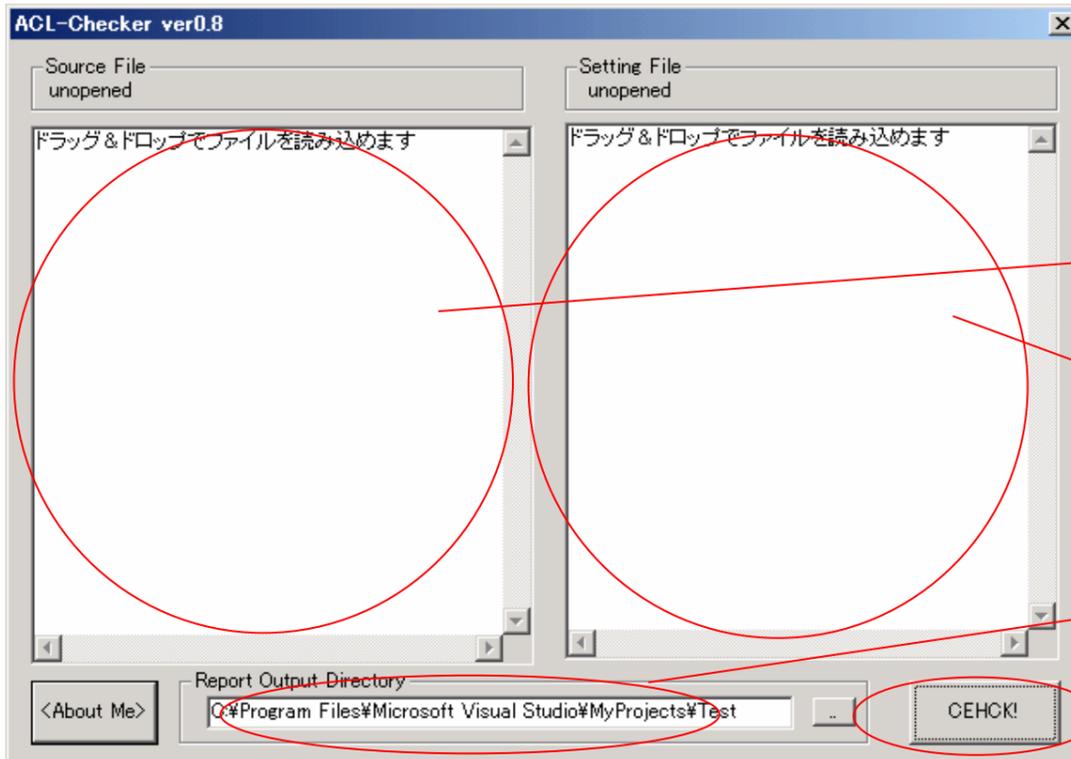


メイン画面



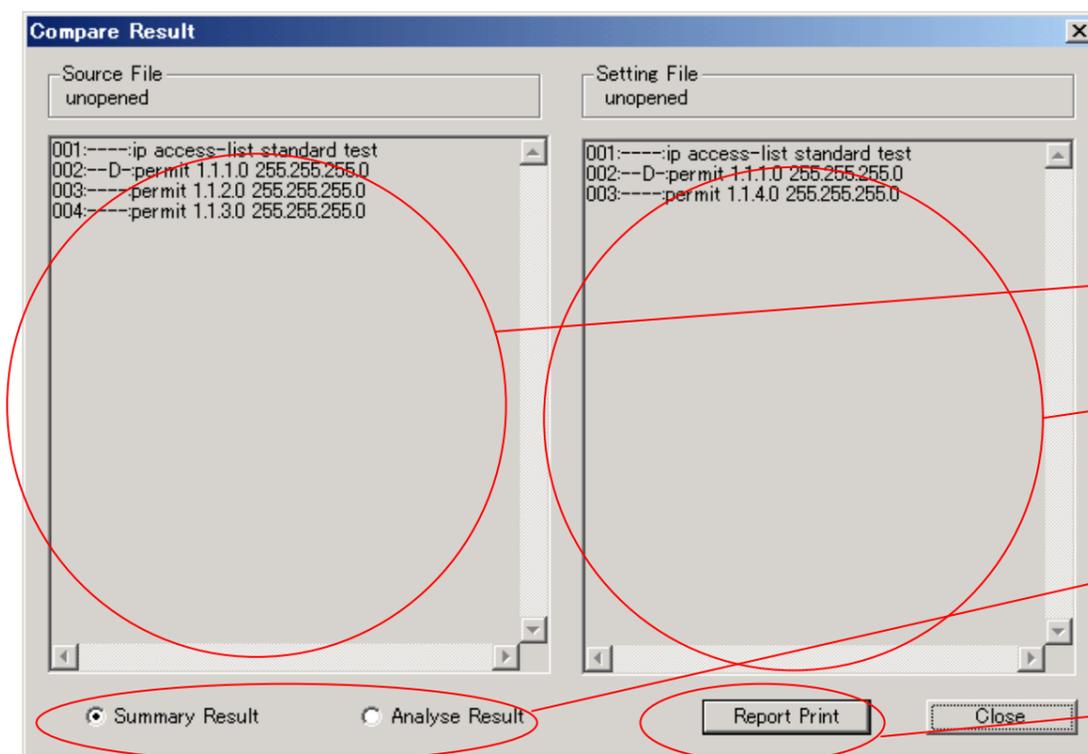
既存コンフィグを入力、または
ファイルをドラッグ & ドロップしま
す。

設定コンフィグを入力、または
ファイルをドラッグ & ドロップしま
す。

比較結果のレポートを出力するフォル
ダを指定します。

比較を開始します。

比較結果画面



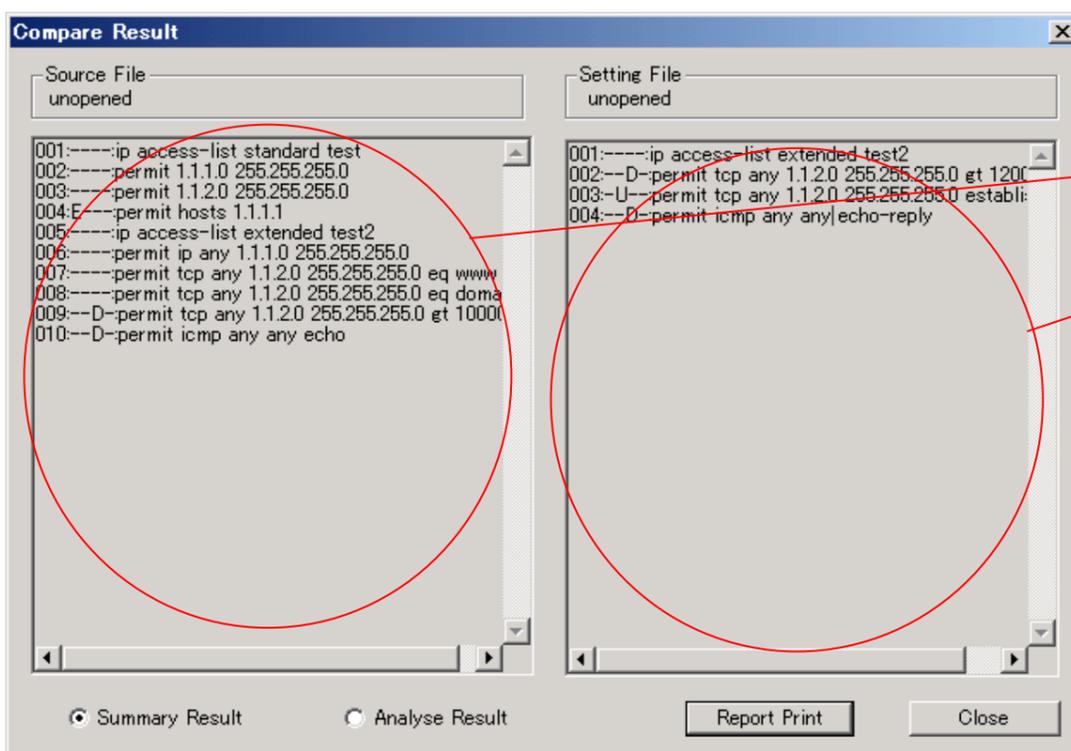
既存コンフィグの結果を表示します。(表示
内容は下記掲載)

設定コンフィグの結果を表示します。(表示
内容は下記掲載)

上にある結果画面の表示内容を選
択します。(表示内容は下記掲載)

比較結果のレポートを、テキ
ストエディタで表示させます。

Summary Result



画面の見方として、以下のとおり
になります。

■ 行番号:フラグ:コンフィグ

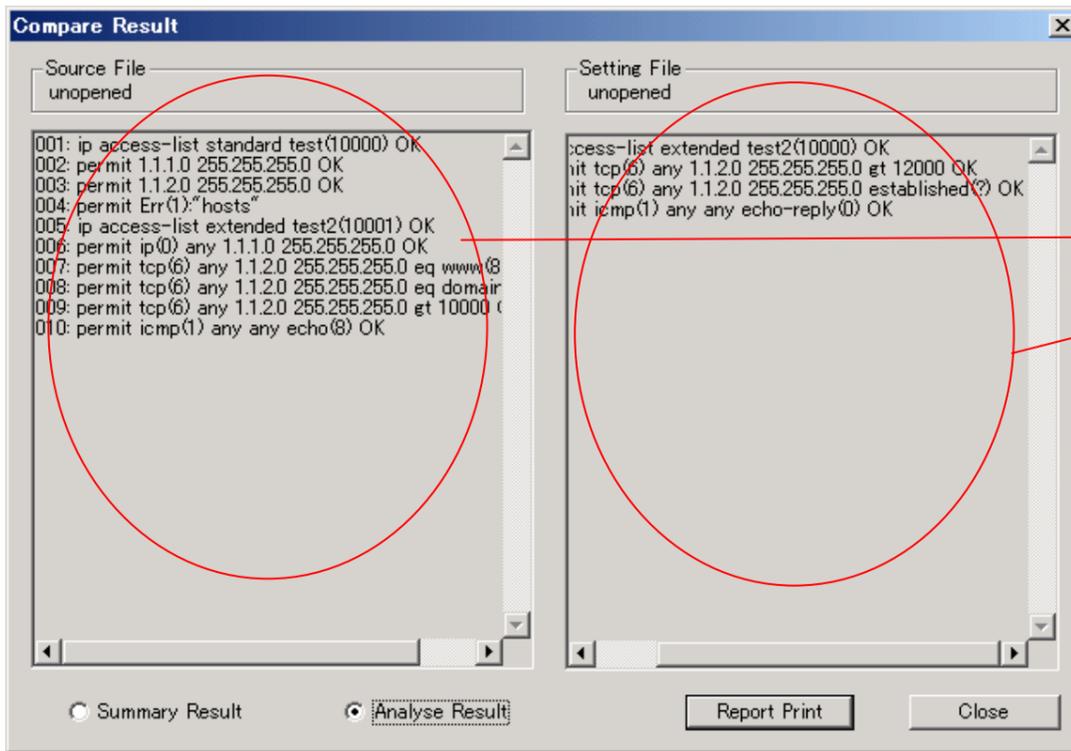
フラグは"EUUDO"となり、行のス
テータスを表します。意味は以下
の通りです。

E: Error、行の構文が間違ってい
るか、文字列が本ソフトウェアでは
対応していません。

U: Unkonwn、オプションの文字列
が本ソフトウェアでは未定義です。

D: Duplication、両コンフィグ間の
ACL番号、アドミッション、プロコ
ル、アドレス、ポートを計算しチェ
ックした結果、重複が存在します。
※重複対象はレポートに記載

O: Option duplication、Duplication
でかつ、オプションの重複が存在
します。
※チェックは単純にオプション名
の重複のみをチェックします。



Analyse Result

画面の見方として、以下のとおりになります。

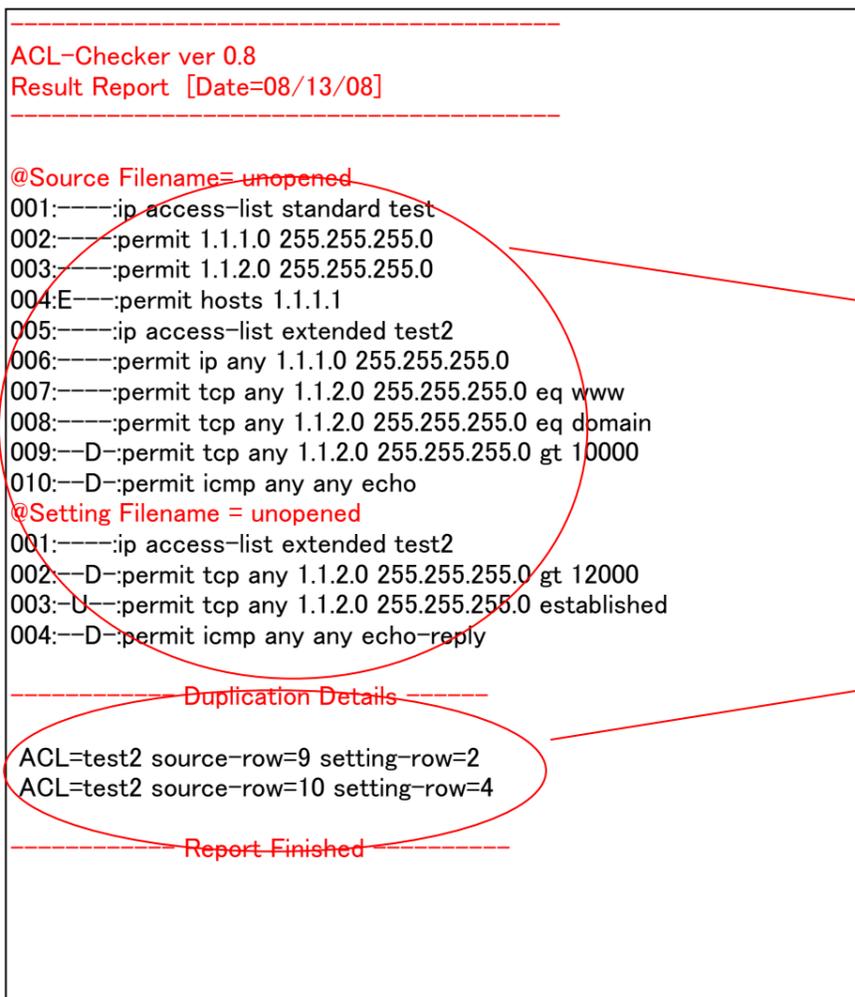
■ 行番号: コンフィグ

末尾に"OK"がついている行は、ACLの要素として認識されています。

Err: がある場合は、その行はACLの要素として認識されていません。

word(value)の箇所は内部で数値に置き換えられています。

word(?)の箇所は内部で定義されていないため、Uフラグが付きま



Report Print

両Summary Resultの結果を記載します

Dフラグの詳細で、ACL名と両重複行の対応を記載します。